

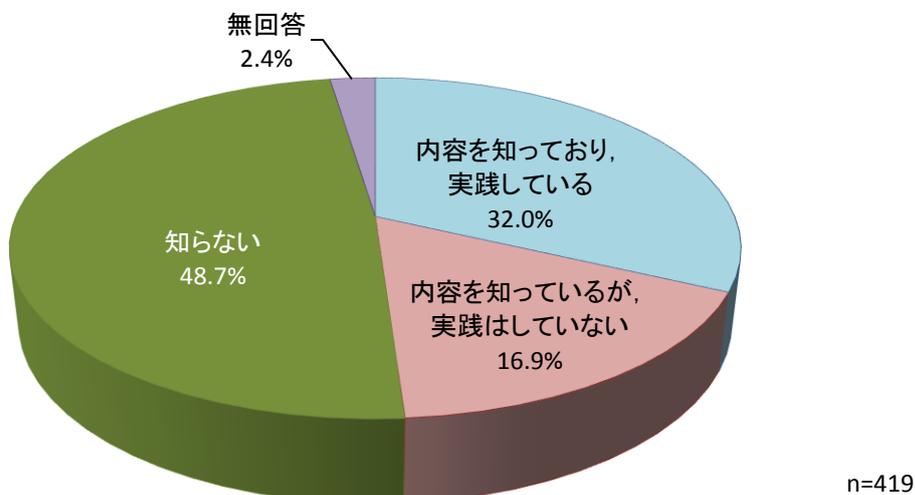
## 14. 「もったいない運動」について

### (1) 「もったいない運動」の認知度

◇ 「知らない」が約5割

| 問47 | 宇都宮市で取り組んでいる「もったいない運動」について知っていますか。 | (○は1つ) |
|-----|------------------------------------|--------|
|     |                                    | n=419  |
| 1   | 内容を知っており、実践している                    | 32.0%  |
| 2   | 内容を知っているが、実践はしていない                 | 16.9%  |
| 3   | 知らない                               | 48.7%  |
|     | (無回答)                              | 2.4%   |

<図IV-14-1>全体



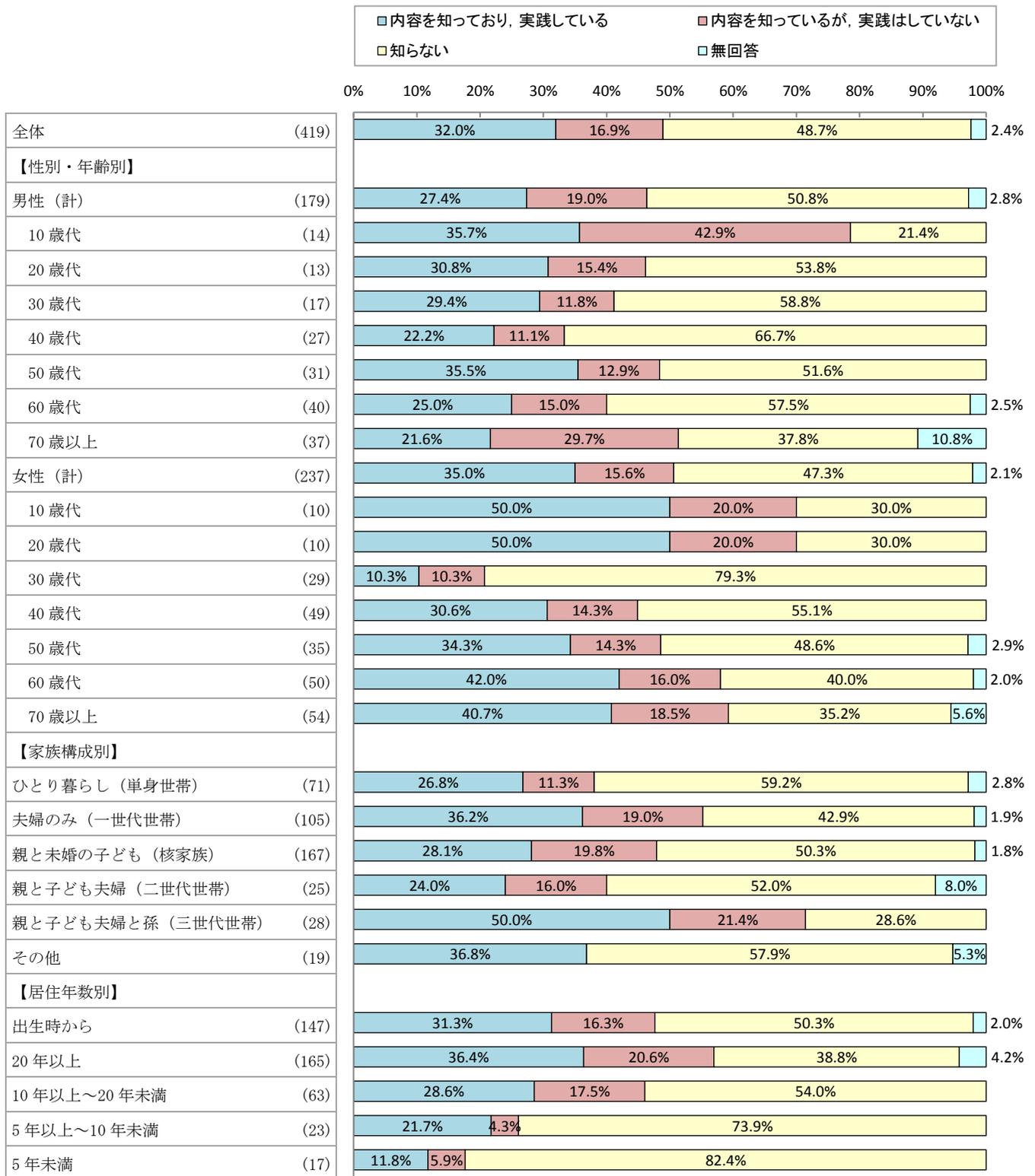
「もったいない運動」の認知度は、「知らない」が48.7%で最も高かった。次いで、「内容を知っており、実践している」が32.0%であった。(図IV-14-1)

性別・年齢別でみると、「知らない」は<女性/30歳代>が79.3%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が66.7%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<女性/10歳代><女性/20歳代>が50.0%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が42.0%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<男性/10歳代>が42.9%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が29.7%であった。(図IV-14-2)

家族構成別でみると、「知らない」は<その他>を除くと、<ひとり暮らし(単身世帯)>が59.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が52.0%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が50.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が36.2%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が21.4%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が19.8%であった。(図IV-14-2)

居住年数別でみると、「知らない」は<5年未満>が82.4%で最も高く、次いで<5年以上~10年未満>が73.9%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<20年以上>が36.4%で最も高く、次いで<出生時から>が31.3%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<20年以上>が20.6%で最も高く、次いで<10年以上~20年未満>が17.5%であった。(図IV-14-2)

<図IV-14-2>性別・年齢別／家族構成別／居住年数別

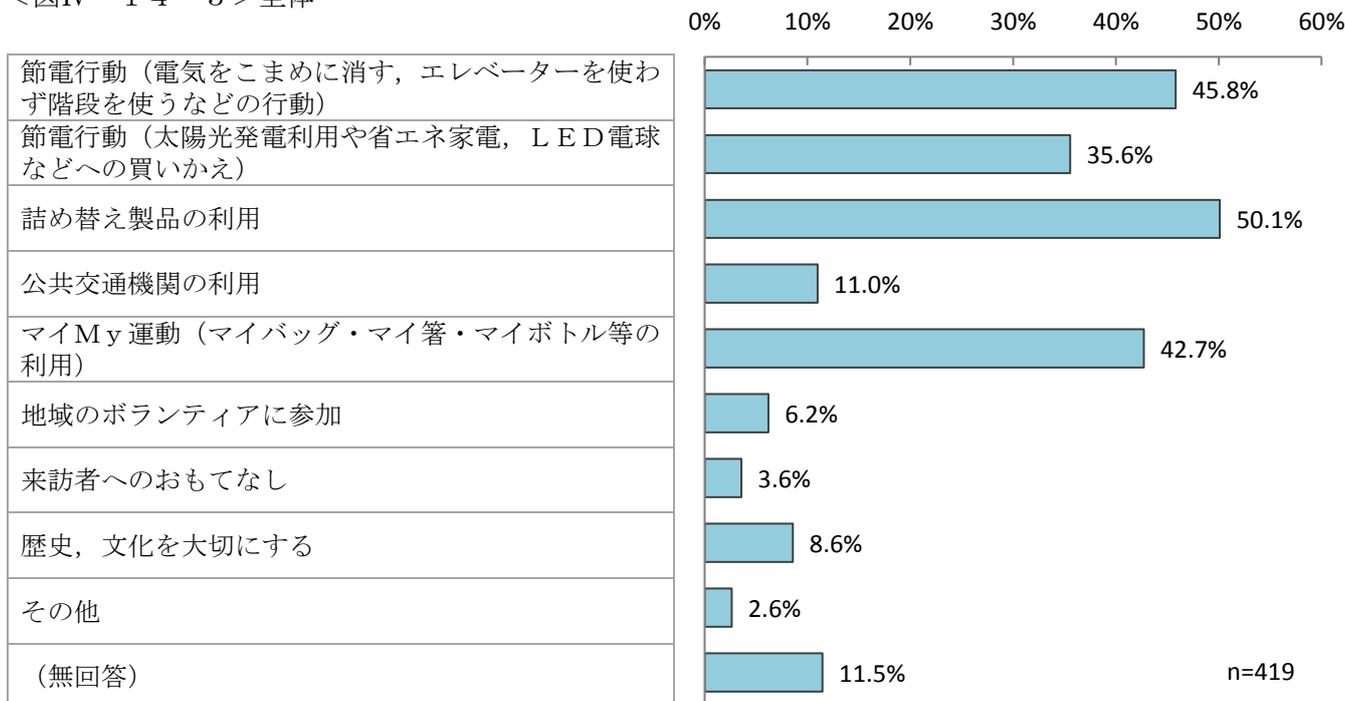


## (2) 「もったいない運動」で実践していること

### ◇ 「詰め替え製品の利用」が約5割

| 問48 | あなたは「もったいない運動」で実践していることはありますか。       | (○は1つ) |
|-----|--------------------------------------|--------|
|     |                                      | n=419  |
| 1   | 節電行動（電気をこまめに消す，エレベーターを使わず階段を使うなどの行動） | 45.8%  |
| 2   | 節電行動（太陽光発電利用や省エネ家電，LED電球などへの買い換え）    | 35.6%  |
| 3   | 詰め替え製品の利用                            | 50.1%  |
| 4   | 公共交通機関の利用                            | 11.0%  |
| 5   | マイMy運動（マイバッグ・マイ箸・マイボトル等の利用）          | 42.7%  |
| 6   | 地域のボランティアに参加                         | 6.2%   |
| 7   | 来訪者へのおもてなし                           | 3.6%   |
| 8   | 歴史，文化を大切にする                          | 8.6%   |
| 9   | その他                                  | 2.6%   |
|     | （無回答）                                | 11.5%  |

### <図IV-14-3>全体



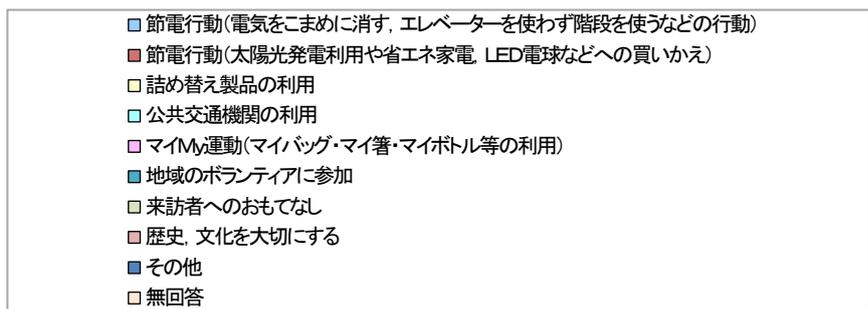
「もったいない運動」で実践していることは、「詰め替え製品の利用」が50.1%で最も高かった。次いで「節電行動（電気をこまめに消す，エレベーターを使わず階段を使うなどの行動）」が45.8%、「マイMy運動（マイバッグ・マイ箸・マイボトル等の利用）」が42.7%と続いている。（図IV-14-3）

性別・年齢別でみると、「詰め替え製品の利用」は<女性/50歳代>が65.7%で最も高く、次いで<女性/40歳代>が63.3%であった。「節電行動（電気をこまめに消す，エレベーターを使わず階段を使うなどの行動）」は<男性/20歳代>が61.5%で最も高く、次いで<男性/70歳以上>が59.5%であった。（図IV-14-4）

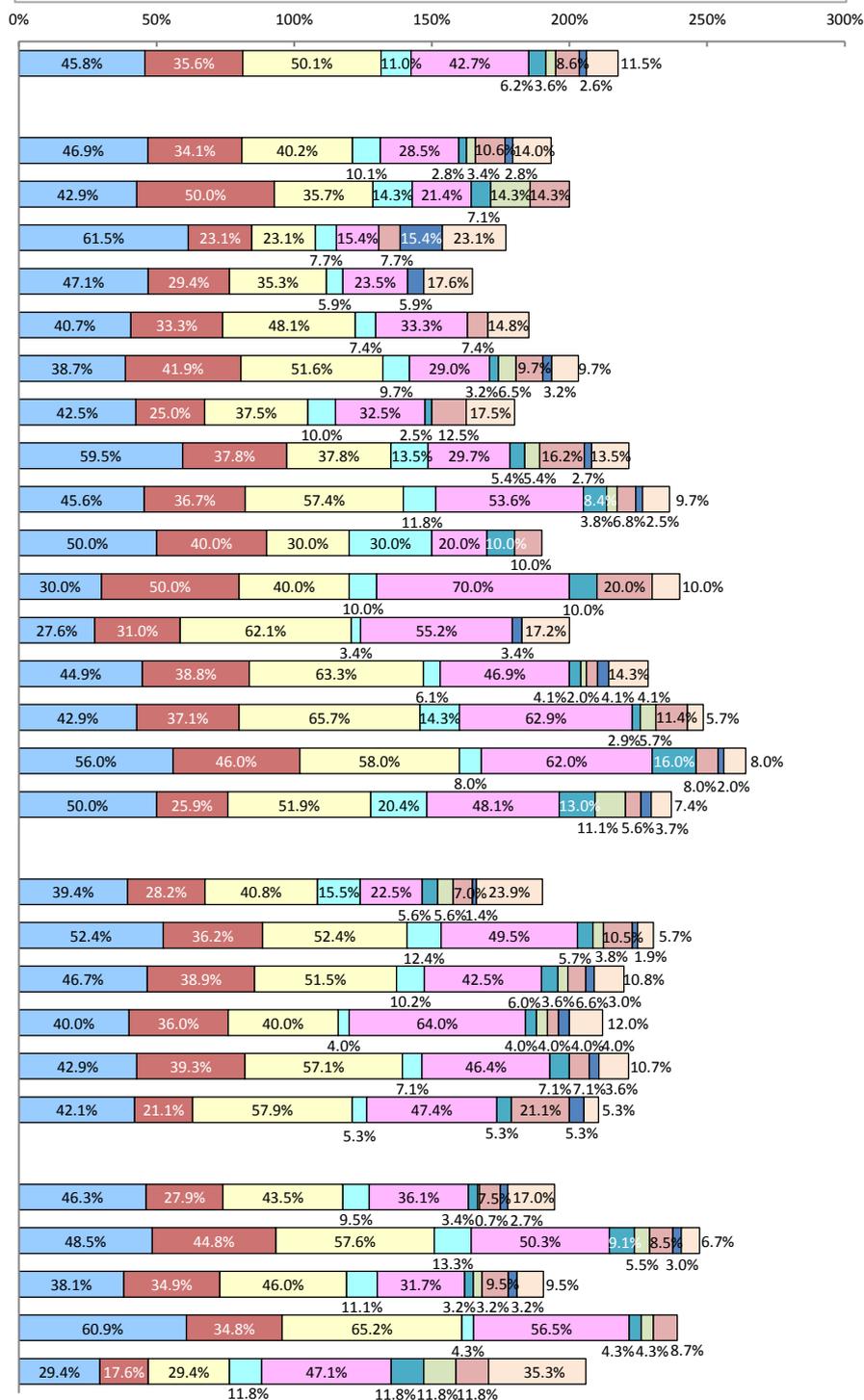
家族構成別でみると、「詰め替え製品の利用」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫（三世帯世帯）>が57.1%で最も高く、次いで<夫婦のみ（一世帯世帯）>が52.4%であった。（図IV-14-4）

居住年数別でみると、「詰め替え製品の利用」は<5年以上～10年未満>が65.2%で最も高く、次いで<20年以上>が57.6%であった。（図IV-14-4）

<図IV-14-4>性別・年齢別／家族構成別／居住年数別



|                   |       |
|-------------------|-------|
| 全体                | (419) |
| <b>【性別・年齢別】</b>   |       |
| 男性 (計)            | (179) |
| 10 歳代             | (14)  |
| 20 歳代             | (13)  |
| 30 歳代             | (17)  |
| 40 歳代             | (27)  |
| 50 歳代             | (31)  |
| 60 歳代             | (40)  |
| 70 歳以上            | (37)  |
| 女性 (計)            | (237) |
| 10 歳代             | (10)  |
| 20 歳代             | (10)  |
| 30 歳代             | (29)  |
| 40 歳代             | (49)  |
| 50 歳代             | (35)  |
| 60 歳代             | (50)  |
| 70 歳以上            | (54)  |
| <b>【家族構成別】</b>    |       |
| ひとり暮らし (単身世帯)     | (71)  |
| 夫婦のみ (一世代世帯)      | (105) |
| 親と未婚の子ども (核家族)    | (167) |
| 親と子ども夫婦 (二世代世帯)   | (25)  |
| 親と子ども夫婦と孫 (三世代世帯) | (28)  |
| その他               | (19)  |
| <b>【居住年数別】</b>    |       |
| 出生時から             | (147) |
| 20 年以上            | (165) |
| 10 年以上～20 年未満     | (63)  |
| 5 年以上～10 年未満      | (23)  |
| 5 年未満             | (17)  |

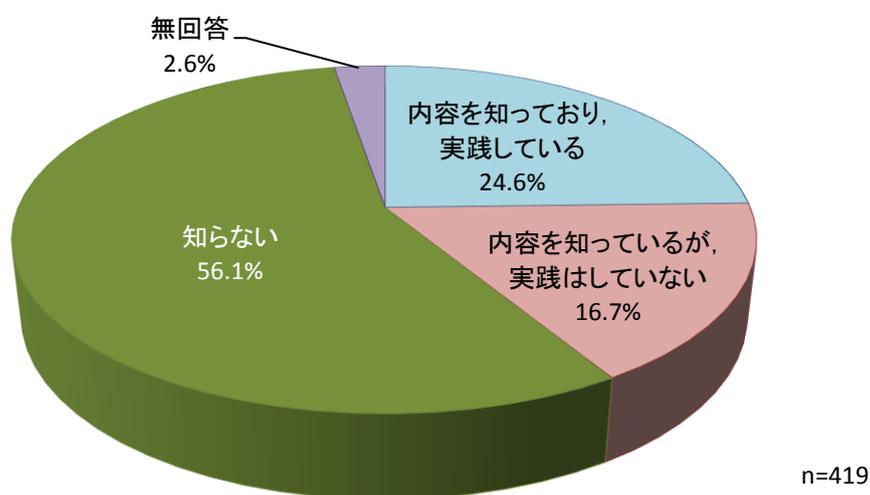


### (3) 「もったいない残しま10！」運動の認知度

#### ◇ 「知らない」が5割半ば

|     |  |        |
|-----|--|--------|
| 問49 | 平成28年9月から実施している食べ残し等を減らす「もったいない残しま10！」運動について知っていますか。 | (○は1つ) |
|     |  | n=419  |
| 1   | 内容を知っており、実践している                                      | 24.6%  |
| 2   | 内容を知っているが、実践はしていない                                   | 16.7%  |
| 3   | 知らない   | 56.1%  |
|     | (無回答)  | 2.6%   |

<図IV-14-5>全体



「もったいない残しま10！」運動の認知度は、「知らない」が56.1%で最も高かった。次いで、「内容を知っており、実践している」が24.6%であった。(図IV-14-5)

性別・年齢別でみると、「知らない」は<女性/40歳代>が79.6%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が79.3%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<男性/10歳代>が42.9%で最も高く、次いで<女性/20歳代>が40.0%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<男性/10歳代>が50.0%で最も高く、次いで<女性/10歳代>が40.0%であった。(図IV-14-6)

家族構成別でみると、「知らない」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が68.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が59.3%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<その他>を除くと、<夫婦のみ(一世帯世帯)>が26.7%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が25.7%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<その他>を除くと、<夫婦のみ(一世帯世帯)>が21.0%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が19.7%であった。(図IV-14-6)

居住年数別でみると、「知らない」は<5年未満>が76.5%で最も高く、次いで<5年以上~10年未満>が69.6%であった。一方、「内容を知っており、実践している」は<20年以上>が31.5%で最も高く、次いで<10年以上~20年未満>が28.6%であった。「内容を知っているが、実践はしていない」は<出生時から>が21.1%で最も高く、次いで<5年以上~10年未満>が17.4%であった。(図IV-14-6)

<図IV-14-6>性別・年齢別／家族構成別／居住年数別

